



熊谷市防火安全協会

# 協会だより

Vol.

# 17

令和5年1月

# 31



第31回自衛消防隊初期消火訓練指導会

Kumagaya Fire Safety Association

2022年度全国統一防火標語

令和4年度危険物安全週間推進標語

お出かけは マスク戸締り 火の用心

一連の 確かな所作で 無災害

## 会長あいさつ



### 熊谷市防火安全協会 会長 加藤 博也

会員の皆様におかれましては、平素から当協会の事業運営につきまして、御理解、御協力をいただき厚くお礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症が2019年（令和元年）12月に中国湖北省武漢市において初めて確認され、既に3年の月日が流れてしまいました。ワクチン接種等の対策により、一時より新規感染者数は落ち着きを見せているものの、依然として収束の兆しは見えません。

この間に、社会・経済は大きな打撃を受け、生活が一変し、世の中に閉塞感が漂っていました。しかし、「Withコロナ」、新型コロナウイルスとの併存という考え方により規制が緩和され、徐々にではありますが、社会・経済に活気が戻ってきているところです。元どおりの生活に戻るまでには時間がかかると思いますが、私たちはそれぞれの御家庭や事業所において、感染防止対策の徹底を継続していく必要があると考えております。

さて、このような状況の中、当協会におきましては、年度当初、できる事業は実施していくという方針でしたが、5月に実施予定であった定例総会は4月22日に実施した役員会をもって総会に代えさせていただいたものの、県外研修等は新型コロナの状況を鑑み、昨年に引き続き中止とさせていただきます。

消防本部に協賛している事業につきましては、防火ポスターコンクールを例年どおり実施し、最優秀の2作品が素晴らしいポスターに仕上がりました。3年ぶりの開催となった自衛消防隊初期消火訓練指導会では、あいにくの雨となりましたが、参加事業所の皆様の日ごろの訓練成果を披露していただきました。

また、コロナ禍において、事業が計画どおりに実施できない中、少しでも会員の皆様に役立つ情報を発信するために、新たな事業として当協会のホームページを開設すべく準備を進めております。良いものを作り上げたいと思いますので、ぜひ御期待ください。

結びに、今年こそ世の中に明るい光が戻ることに、会員の皆様の御健勝、御多幸を祈念申し上げ、挨拶とさせていただきます。

## 消防長あいさつ



### 熊谷市消防長 金井 秀行

会員の皆様には、平素から消防行政の推進につきまして、格別の御支援と御協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、コロナ禍が長期間にわたり、身近なところでも新型コロナウイルス感染症に感染する方を見聞きすることが増えてきました。当消防本部においても例外ではなく、一時は職員やその家族に発症する事例が増え、出動態勢を脅かす状況となりました。このような状況の中、救急件数は例年より増加傾向で、市内のすべての救急車が出動中になるなど、救急隊員には今までにない肉体的、精神的な負担が掛かる状態になりました。本当に必要な方が利用できるように、救急車の適正利用をより一層訴えていく必要があると感じたところでございます。

また、市民の生命と財産を守る消防職員としては、引き続き感染防止対策を万全にしなければならないと考えております。

一方で、火災については、熊谷市ではここ数年、少ない件数で横ばい状態となっています。火災の出火原因は、例年放火又は放火の疑いが多く、放火されない環境作りが重要となります。しかし、いくら周囲の環境や消防設備が整備されていたとしても、令和3年12月に発生した大阪市の雑居ビル火災のように、故意にガソリンをまいて火を放ち、多くの方が犠牲になるという事例もあります。

消防といたしましては、火災予防を啓発・広報することはできますが、火災発生時に自分の身を守る方法は皆様自身が改めて確認する必要があると感じております。

また、近年では、毎年のように線状降水帯の影響により、全国各地で大雨による被害を受けています。埼玉県においても、昨年7月12日に鳩山町で1時間に111.0ミリの猛烈な雨を観測し、周辺地域においても多大な被害が出ました。

熊谷市においても、不安定な社会情勢や異常気象により、このような災害がいつ起こるか分からないため、皆様と密に連携し、防火・防災体制を充実させてまいりたいと考えておりますので、引き続き御協力をお願いいたします。

結びに、会員の皆様の益々の御発展と御健康を祈念申し上げます、挨拶とさせていただきます。

## 令和4年度 定例総会

新型コロナウイルス感染症の影響により、令和4年度の定例総会は、4月22日に開催された第1回理事会及び役員会をもって代えることとなりました。

この会議では、4議案及び役員改選について、原案のとおり承認、可決されました。

また、例年、定例総会終了後に開催されている公益社団法人埼玉県危険物安全協会連合会会長表彰等の伝達式、熊谷市防火安全協会会長の表彰式及び会員相互の親睦を目的とする親睦会についても、昨年に引き続き中止となりました。

議案第1号	令和3年度熊谷市防火安全協会事業報告について
議案第2号	令和3年度熊谷市防火安全協会一般会計収入支出決算について
議案第3号	令和4年度熊谷市防火安全協会事業計画（案）について
議案第4号	令和4年度熊谷市防火安全協会一般会計収入支出予算（案）について
報告第1号	令和4年度熊谷市防火安全協会役員改選について
報告第2号	令和4年度熊谷市防火安全協会事務局職員の承認について
報告第3号	令和4年度熊谷市防火安全協会等定例表彰について

## 表彰受賞者

(順不同・敬称略)

### 一般財団法人 全国危険物安全協会 理事長表彰

○太平洋セメント株式会社 熊谷工場



### 関東甲信越地区危険物安全協会連合会 会長表彰

○岡村 正明 (株式会社 岡村運輸・前会長)



### 公益社団法人 埼玉県危険物安全協会連合会 会長表彰

#### 優良危険物事業所

- 株式会社 ダイヤ昭石 セルフ妻沼給油所
- 株式会社 東日本宇佐美 埼玉栃木販売支店  
17号深谷バイパス給油所

#### 優良危険物取扱者

- 有限会社 塚田運輸 大橋 輝男
- 有限会社 小林石油 小林 陽輔

#### 優良普及啓発活動事業所

- ポーライト株式会社 熊谷工場
- 医療法人 啓清会 関東脳神経外科病院

### 熊谷市防火安全協会 会長表彰

#### 功労事業所

- 片倉工業株式会社 片倉シルク記念館
- 有限会社 新井吉蔵商店

#### 優良防火管理事業所

- 株式会社 セキチュー 熊谷小島店
- 株式会社 ベルク 柿沼店

#### 優良防火管理者

- 社会福祉法人 熊北会 奈良保育園 鈴木 雅貴

#### 優良危険物事業所

- 株式会社 アルビオン 熊谷工場
- 株式会社 木島陸運

#### 優良危険物取扱者

- 柴崎商店 柴崎 豊治

## 会員募集

当協会は、会員事業所の防火・防災に対する意識と危険物の安全な取扱いを啓発するとともに、会員の皆様と消防本部が協力し、「みんなが安心して暮らせる熊谷市を目指して」活動しています。

市内の事業所との交流もできますので、一緒に熊谷市の火災予防に貢献するため、是非ご入会ください。

入会のお問い合わせは、事務局へご連絡ください。

## 第26回防火ポスターコンクール

防火思想の普及を図るため、市内の小学4年生を対象に防火ポスターを募集しました。

多くのご協力をいただき、1,272作品の力作が応募されました。

### 最優秀作品



秋の火災予防運動ポスター  
別府小学校  
吉田 詩さんの作品



春の火災予防運動ポスター  
熊谷東小学校  
長谷川 結生さんの作品

応募作品の中から最優秀作品、特選及び入選に選ばれた100作品を妻沼展示館及び市内の商業施設に展示し、火災予防をPRしました。

また、最優秀の2作品をデザインとして熊谷市消防本部の秋と春の火災予防運動ポスターを作製しました。



最優秀賞の表彰式を行いました。



### 特選作品 (18作品)



熊谷西小学校  
市川 妃彩さん



成田小学校  
高木 輝さん



大幡小学校  
高橋 幸太郎さん



佐谷田小学校  
櫻井 沙映良さん



大麻生小学校  
藺田 瑛翔さん



別府小学校  
佐々木 結以さん



別府小学校  
村山 美伶さん



三尻小学校  
山本 紘夏さん



三尻小学校  
加藤 瑠斗さん



籠原小学校  
弓井 守さん



籠原小学校  
野中 健吾さん



吉見小学校  
中西 凛桜さん



吉見小学校  
本橋 明日菜さん



太田小学校  
一杉 寧々花さん



太田小学校  
船越 柚衣さん



妻沼南小学校  
黒沢 秀環さん



江南南小学校  
齊藤 望来さん



江南北小学校  
仙代 愛奈さん

## 幼年消防クラブ「消防車両絵画展」



令和3年度に実施した「消防車両絵画展」の様子です。  
次世代を担う子どもたちの防火に関する意識の高揚を図ることと、作品を多くの人に鑑賞していただくことにより、消防に対する関心、理解を深めてもらうことを目的として、市内の幼年消防クラブに登録している幼稚園、保育園の年

長の園児の皆さんに消防車両の絵を描いていただきました。  
令和4年度も1月から3月までの間に市内の商業施設等で開催予定です。  
市報等でお知らせしますので、子どもたちの作品を是非ご覧ください。

## 熊谷市防火安全協会ホームページ開設

当協会の活動内容を対外的に紹介し火災予防啓発に繋げるとともに、会員の皆様に向け役立つ情報を提供するため、今年度中にホームページを開設する予定です。  
良いものを作り上げてまいりますので、ご期待ください。

また、先行してイメージ画像をYouTubeにアップしていますので、是非ご覧ください。  
併せてチャンネル登録もお願いいたします。

「熊谷市防火安全協会」で検索してください！



## 第31回自衛消防隊初期消火訓練指導会

令和4年10月7日に3年ぶりとなる第31回自衛消防隊初期消火訓練指導会を開催しました。

この指導会は、消火器と屋内消火栓を使用し、火災時における適切な器具の取扱いと確実な初期消火技術の体

得を目的として開催しています。

当日はあいにくの雨天での開催となりましたが、各事業所の隊員たちは悪天候を感じさせない迫力で、日頃の訓練の成果を披露しました。

### 結果



優勝した太平洋セメント株式会社熊谷工場A

順位	出場隊名
優勝	太平洋セメント株式会社熊谷工場A
準優勝	太平洋セメント株式会社熊谷工場B
3位	日立金属株式会社熊谷事業所
入賞	熊谷市役所 B
入賞	リンテック株式会社熊谷工場
入賞	能美防災株式会社メヌマ事業所 B

### 個人賞



個人賞を受賞された皆さん

任務	出場隊名	隊員名
指揮者	熊谷市役所 B	吉野隊員
1番員	太平洋セメント株式会社熊谷工場A	遠藤隊員
2番員	太平洋セメント株式会社熊谷工場B	金井隊員

## 住宅用火災警報器を設置しましょう

住宅火災で死者が発生する原因の多くは、「逃げ遅れ」です。火災から尊い命を守るためには火災に早く気付くことが

重要となることから、すべての住宅に住宅用火災警報器の設置が義務付けられています。

### 熊谷市火災予防条例で規定されている設置場所

- ◎ **寝室**として使用する部屋
  - ◎ **階段**（2階以上に寝室がある場合）
- ※必ず煙式の感知器を設置しましょう

住宅用火災警報器の設置率（令和4年6月1日時点）

	設置率 (1個以上設置)	条例適合率
熊谷市	79.0%	68.5%
埼玉県	79.4%	68.2%
全国	84.0%	67.4%



新しい取組を始めました！

消防職員が取付けをお手伝いします！！  
住宅用火災警報器  
取付けお助けサービス



高齢や障がいなどの理由で住宅用火災警報器の設置にお困りの方を対象に、消防職員がご自宅に伺い取付けをお手伝いする「住宅用火災警報器取付けお助けサービス」を開始しました。

住宅用火災警報器の設置にお困りの方は、お気軽にお問い合わせください。

# あなたの事業所は大丈夫ですか？

知らない間に消防法令違反かも・・・

・ 指定数量を超えた危険物を無許可で貯蔵又は取り扱う。

violation of law

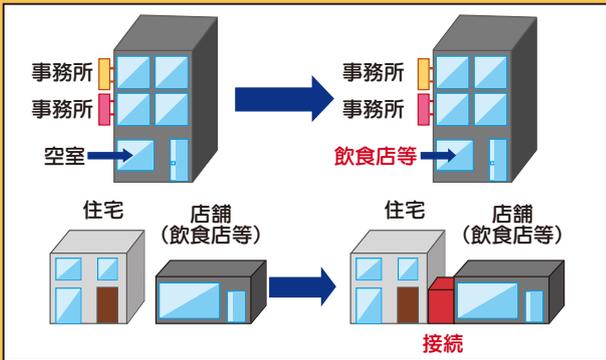


油種によって指定数量が変わります。  
塗料や薄め液なども危険物に該当する場合があります。



油圧機器等で使用している油の種類と量を確認しましょう。

・ 消防署に相談せずに変更したり、建物の増改築や別棟を接続したりする。



消防署に相談なく新しい店舗が入居したり、増改築や別棟を接続すると後から消防用設備が必要になる場合があります。



事業所で凡例のような変更をする場合は、必ず最寄りの消防署に事前にご相談ください。

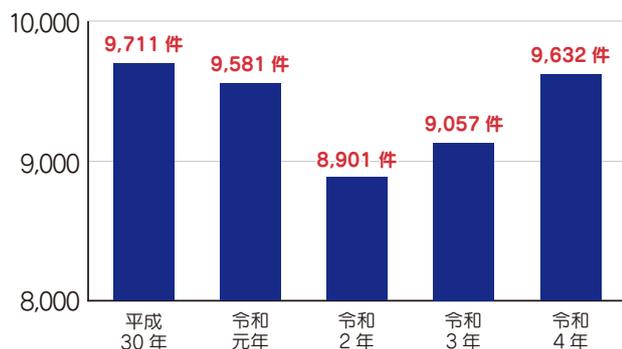
consultation 相談

熊谷市消防本部予防課 : 048-501-0118

## 熊谷市内における火災状況 (令和4年は11月30日までの件数)

	放火・放火の疑い	こんろ	たばこ	電気機器等	たき火 枯れ草焼却	ストーブ	火遊び等	その他	不明 調査中	合計
令和3年	9	2	4	1	4	1	1	18	4	44
令和4年	7	3	5	1	1	1	0	15	11	44

## 熊谷市における救急出動件数の推移 (令和4年は11月30日までの件数)



の低いものもあり、このような救急車の利用が増えしまうと、救急隊の到着が遅れてしまいます。「救うことのできる命」が失われてしまうことにもなりかねないのです。

大切な命を可能な限り守るため、「救急車の適正利用」をよろしくお願いいたします。

もし、救急車を呼ぼうか迷ったときは、埼玉県救急電話相談「#7119」にご相談ください。対処方法や医療機関受診の必要性など、専門の職員が相談に応じてくれます。

**でも、こんな時は、すぐに「119番通報」をお願いします。**

- 急にいつもと違う状態になった
- 意識がない ● 呼吸がない
- 胸の痛みや圧迫感
- 突然うまく話せなくなった
- 突然の激しい頭痛



参考：総務省消防庁 救急車利用マニュアル  
<https://www.fdma.go.jp/publication/portal/post2.html>

## 救急車の適正利用にご協力ください

近年、救急車の出動件数は、全国的に増加しています。熊谷市でも同様で、特に令和4年の救急出動件数は、昨年から大幅に増え、過去最多を更新する見込みとなっています。

出動要請の中には、「休日・夜間の病院がわからない」「救急車で行けば優先的に診てもらえると思った」などの緊急性



## 熊谷貨物ターミナル駅

熊谷市防火安全協会の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

日本貨物鉄道(通称JR貨物)は、全国規模のネットワークを持つ、日本唯一の貨物鉄道会社です。そして、全国約240箇所もの貨物取扱駅をむすび、毎日貨物列車を早朝から深夜にわたって運行し、1日あたり地球約5周分に相当する距離を走行しております。

当駅はJR高崎線の熊谷駅と籠原駅の中間に位置し、1979年(昭和54年)10月に開業、埼玉県北部、群馬県東部を駅勢圏とした貨物拠点駅であります。コンテナを使って飲料水、食料工業品、紙・パルプなど暮らしに不可欠な物資を、北は北海道から南は九州まで全国に向けて運んでおります。

コロナ禍で厳しい状況が続いておりますが、今後も平時と変わらず防火防災活動に取り組み、地域の皆様の安心安全に貢献できるよう努力してまいりますので、皆様方のご指導を宜しくお願い申し上げます。



## ジーイーエム株式会社

「GEMの広い情報ネットワークと優れたIT技術実績で、世界中のビジネスチャンスを支援し社会に貢献します。」

「ジーイーエム」は、2009年創業より一人一人がもつ技術と笑顔で、お客様が満足するIT環境を構築し、業務効率化、Web集客するとともに、最適なIT導入を支援するため、我々はパソコンやスマートフォンの知識経験、最先端の技術を学び日々成長し続けることを目指しております。そして、地域社会に根差し、一人一人がもつ技術とサービスで、あらゆるIT領域で、困っている人を助けるため、全力で取り組んでいます。

「■ITサービス」企業独自システム開発を企画から開発、導入まで一貫した支援をしております。クラウドシステムや、AI・IoTを活用した事例などもご紹介しております。

「■インターネットサービス支援」ホームページ作成はもちろん、Web戦略を考え「ショッピングサイト」のご支援や集客もご相談にしております。

スマートフォン事業ではiPhone・Androidの修理店舗の運営、パソコン販売、修理、廃棄なども行っています。また、地域社会貢献の一環としてインキュベーション施設を運営しています。「レンタル会議室」や「レンタルオフィス」「コワーキングスペース」の提供



## ゼクサスチェーン株式会社 関東製作所

ゼクサスチェーン(株)は1911年九州の戸畑で戸畑鋳物(株)として発足し、鋳物製のチェーンの製造・販売を開始しました。1971年に製造拠点を熊谷市に移管し、社名においては日立金属工業、日立機材、センクシア等何度か社名が変わり現在に至っております。

取り扱う商品も鋳物からスチール製のチェーンも取り扱うようになり、国内外の公共施設やプラントにおいて弊社のチェーンをご利用いただいております。今後も最適な提案と最高の商品をお客様に提供できるよう邁進してまいります。

弊社の工場ではチェーンの強度及び靱性を向上させる為に、熱処理設備を所有しており、また一部塗装設備を所有していることから、危険物一般取扱所となっております。消火設備の定期点検や避難訓練等を計画的に取り組んでおりますが、さらに防火管理体制を充実させ、災害を防止することで周辺地域の皆様にご迷惑をかけることなく社会に貢献できるよう努めて参りますので今後とも皆様のご指導を宜しくお願い申し上げます。



## まつだ整形外科クリニック

熊谷市防火安全協会の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

私ども【医療法人社団nagomi会まつだ整形外科クリニック】は、2010年5月に熊谷市弥藤吾(旧妻沼町)に開院いたしました。グループには、上肢(肩・肘・手首・手)を専門とする【健康スポーツクリニック】、厚生労働大臣認定の運動型健康増進施設の【メディカルフィットネスfine】「食」を通してお客様の健康をサポートする【カフェまっぼくり】がございます。

この「医療」と「スポーツ」と「食」を融合させ、健康寿命の延伸、地域社会の活性化に貢献することを目的としております。また、当院では「ひざドック」や「整形外科健診」といった独自の健診を生み出し、痛みを感じる前からアプローチできる体制を整え、地域の皆様が自立し健康的な生活を末永くお過ごしいただけるよう努めております。

今後も防火・防災活動へ積極的に取り組み、様々な面から地域の皆様の安全・安心に貢献できる施設を目指して参りますので、引き続き皆様からのご指導を宜しくお願い申し上げます。

### 一編集後記一

会員の皆様のご協力により、「協会だより(第17号)」が発行できました。今後も役に立つ情報を提供できるように心掛けてまいりますので、引き続きご支援、ご協力をお願いいたします。